

行政事業レビューシート (環境省)

予算事業名	温室効果ガス排出量・吸収量管理体制整備費	事業開始年度	(※「事業概要」参照)			作成責任者
担当部局庁	地球環境局	担当課室	地球温暖化対策課			課長 高橋 康夫
会計区分	一般会計	上位政策	地球温暖化対策の推進			
根拠法令 (具体的な 条項も記載)	気候変動枠組条約第4条・第12条、京都議定書第8条、地球温暖化対策の推進に関する法律第20条の3	関係する計画、通知等	京都議定書目標達成計画			
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	<ul style="list-style-type: none"> ・精度の高いインベントリを迅速に作成することにより、京都議定書における規定事項を満たし、京都メカニズムへの参加資格を維持するとともに、国内対策の推進のための基礎的情報を得る。 ・京都議定書目標達成計画のPDCAを実施し、京都議定書目標達成計画の確実性を高めるとともに、次期枠組みの目標達成に資する。 					
事業概要 (5行程度以内。別添可)	<ul style="list-style-type: none"> ・温室効果ガス排出・吸収目録及び報告書の作成、品質管理、インベントリの審査(H14年度～) ・温室効果ガス排出量(速報値)の公表(H16年度～) ・温室効果ガス排出・吸収量情報管理システムの構築・運用(H19年度～) ・京都議定書目標達成計画の進捗状況評価(H20年度～) 					
実施状況	<p>温室効果ガス排出量算定方法検討会を設置し、算定方法等の評価・検討を行い、毎年4月にインベントリを条約事務局に提出。平成18年8月に条約事務局からの指摘を反映した算定方法により我が国の割当量を報告。平成19年1月に同報告に関する条約事務局の審査を受けた。今後も条約事務局の指摘や各種データの収集状況を踏まえて、随時、制度向上等のための評価・検討を実施する。平成16年から温室効果ガス排出量の速報値を公表。平成20年度、21年度に京都議定書目標達成計画の進捗点検を実施。</p>					
予算の状況 (単位:百万円)		19年度	20年度	21年度	22年度	23年度要求
	予算額(補正後)	250	232	253	292	355
	執行額	250	221	232		
	執行率	100%	95%	92%		
	総事業費(執行ベース)	250	221	232		
自己点検	支出先・用途の把握水準・状況	業務の運用に当たっては、請負業者と電話、Eメール、打合せ等で綿密に連絡・調整を行っている。				
	見直しの余地	インベントリ作成の精度向上・迅速化のため、データ収集、推計、管理手法の検討を行う等、予算の範囲内で、より効率的・効果的に成果が得られるよう事業の実施方法を検討する。				
予算監視の・効率化チー	<p>一部改善</p> <p>(「温室効果ガス排出・吸収目録関連業務」、「地球温暖化関連基礎情報整備解析費」、「温室効果ガス排出・吸収量情報管理システム構築運用費」を統合し、効率的な事業実施に努めるべき。)</p>					
補記						

環境省
232百万円

温室効果ガス排出・吸収目録策定関連調査業務等
【内容】
温室効果ガス排出・吸収目録に関する調査等

【随意契約／請負】

A. 独立行政法人
国立環境研究所
77百万円

【業務内容】
・温室効果ガス排出・
吸収目録の作成
・気候変動枠組条約審
査及び京都議定書審
査対応支援等
・国際連合関係機関の
開催する会議等への
参加
・算定方法に関する情
報収集等
・京都議定書下の国内
制度の改善
・算定方法検討会等の
資料の作成・補助
・速報に関する検討
・インベントリ品質保証
WGの設置・運営
・レビュー・アトレー
ニングプログラムへの参
加

【企画競争／請負】

B. 株式会社
住環境計画研究所
3百万円

【業務内容】
・サマertime関連基
礎情報の作成
・サマertime導入に
伴うコスト計算

【企画競争／請負】

C. 三菱UFJリサーチ&
コンサルティング
株式会社
26百万円

【業務内容】
・速報値の早期化に
付いての検討
・排出量予測につい
ての検討
・温室効果ガス等排
出量増減の要因分析
・2006年IPCCガイ
ドラインを用いた排出
・吸収量の試算等

【企画競争／請負】

D. みずほ情報総研
株式会社
28百万円

【業務内容】
・京都議定書目標達
成計画に掲げられた
対策・施策の実績や
見通しなどの定量的
な評価
・中央環境審議会、地
球温暖化対策推進本
部等の資料の作成・
補助
・計画関係予算案の
集計に関する補助
・国別報告書作成補
助

【随意契約／請負】

E. 三菱UFJリサーチ
&コンサルティング株
式会社
6百万円

【業務内容】
・気候変動枠組条約・
締約国会議による審
査プロセスへの専門
家派遣

【随意契約／請負】

F. 株式会社
数理計画
2百万円

【業務内容】
・気候変動枠組条約・
締約国会議による審
査プロセスへの専門
家派遣

【随意契約／請負】

G. 財団法人
地球環境戦略研究機関
2百万円

【業務内容】
・気候変動枠組条約・
締約国会議による審
査プロセスへの専門
家派遣

【企画競争／請負】

H. 株式会社
数理計画
31百万円

【業務内容】
・温室効果ガスの排
出量見通しの定量的
な評価

【企画競争／請負】

I. 三菱UFJリサーチ&コンサルティング株式会社
56百万円

【業務内容】
・検討会の設置・運営
・排出量算定方法の検討等
・排出量の算定
・気候変動枠組条約審査及び京都議定書審査対
応補助等

【少額随契／請負】

J. 有限会社正陽印刷
0.7百万円

【業務内容】
・「京都議定書目標達
成計画進捗状況点検」
印刷

【少額随契／請負】

K. 有限会社正陽印刷
0.5百万円

【業務内容】
・「京都議定書目標達
成計画進捗状況点検」
印刷

資金の流れ
(資金の受け取
り先が何を行っ
ているかについ
て補足する)
(単位:百万円)

費目・使途
 (「資金の流れ」
 においてブロック
 ごとに最大の金
 額が支出されて
 いる者について
 記載する。使途
 と費目の双方で
 実情が分かるよ
 うに記載)

A. 独立行政法人国立環境研究所			G. 財団法人地球環境戦略研究機関		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
雑役務費	温室効果ガス排出・吸収目録策定 関連調査	77	雑役務費	気候変動枠組条約・締約国会議 による審査プロセスへの専門家派 遣	2
計		77	計		2
B. 株式会社住環境計画研究所			H. 株式会社数理計画		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
雑役務費	地球温暖化防止のためのライフス タイルに関する調査	3	雑役務費	温室効果ガス排出量将来見通し 検討	31
計		3	計		31
C. 三菱UFJリサーチ&コンサルティング株式会社			I. 三菱UFJリサーチ&コンサルティング株式会社		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
雑役務費	地球温暖化関連基礎情報整備解 析等	26	雑役務費	温室効果ガス排出量算定方法に 関する調査等	56
計		26	計		56
D. みずほ情報総研株式会社			J. 有限会社正陽印刷		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
雑役務費	京都議定書目標達成計画の進捗 状況評価・見直し	28	雑役務費	「京都議定書目標達成計画進捗 状況」印刷	0.7
計		28	計		0.7
E. 三菱UFJリサーチ&コンサルティング株式会社			K. 有限会社正陽印刷		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
雑役務費	気候変動枠組条約・締約国会議 による審査プロセスへの専門家派 遣	6	雑役務費	「京都議定書目標達成計画進捗 状況(案)」印刷	0.5
計		6	計		0.5
F. 株式会社数理計画					
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
雑役務費	気候変動枠組条約・締約国会議 による審査プロセスへの専門家派 遣	2			
計		2	計		0